

各会計決算を認定

平成22年度決算の審査が決算審査特別委員会に付託され、9月7日から14日までの6日間にわたり、審査が行われました。

委員会の初日、市長から平成22年度一般会計の決算の概要について、歳入総額234億7,880万円(前年度比4・9%減)、歳出総額217億3,055万円(前年度比6・6%減)の報告が行われたのち審査が行われました。

一般会計歳入歳出決算をはじめ、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、下水道事業特別会計、水道事業

計それぞれの平成22年度決算を認定しました。

決算審査特別委員会での主な審議内容は、8ページ最下段をご覧ください。

9月定例会が終了

平成23年9月定例会が9月1日(木)から9月27日(火)までの27日間にわたって開かれました。

今定例会では、市長からの報告1件、議案20件、その他意見書3件、陳情1件が提出され審議を行いました。

そのあらましをお知らせします。

- 決算審査特別委員会
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 熊谷 二郎 |
| 副委員長 | 阿部 かをる |
| 委員 | 金井 伸夫 |
| | 田上 安男 |
| | 吉田 けさみ |
| | 待鳥 美光 |
| | 駒井 政公 |
| | 猪原 陽輔 |
| | 栗原 次男 |
| | 斉藤 克己 |



平成22年度各会計決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	234億7,880万1,936円	217億3,055万8,828円
国民健康保険	65億5,762万5,347円	61億304万7,059円
後期高齢者医療	4億6,123万8,800円	4億5,930万5,679円
老人保健	1,108万7,030円	1,108万7,030円
介護保険	24億4,413万6,431円	23億8,986万7,872円
下水道事業	11億8,840万2,134円	11億4,503万2,344円
水道事業	収益的	12億4,341万4,571円
	資本的	3,958万9,593円
		12億7,720万2,408円
		2億5,783万261円

特別会計

今定例会の主な議案

市道路線の認定について

下新倉四丁目2185番12地先から10地先までを市道623号線として認定しました。



指定管理者を指定

指定管理者を次のとおり指定することについて可決しました。

指定管理期間は、いずれも平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間です。

- 総合体育館
- 株式会社コナミス
- ポーツ&ライフ
- 新倉高齢者福祉センター
- 株式会社日本生科学研究所

報告事項

平成22年度決算に係る財政健全化比率及び資金不足比率の報告について

平成22年度決算の確定に伴い、当該予算に係る財政健全化比率等がいずれも健全であり、改善を要する事項がないことが報告されました。

報告1件を受理しました。

陳情書

●所得税法第56条廃止に関する陳情【不採択】

自営業者の家族従業者は税法上その働き分は給料として認められていません。よって、所得税法第56条を廃止するよう国に対して意見書の提出を陳情いたします。

意見書

●放射能汚染から国民を守るための緊急の対策を求める意見書【可決】

放射能の実態を正確かつ系統的に調査し、最大限の除染、自治体が行う食品検査体制を強化するための財政的支援を行うこと。被災者の避難に必要な生活支援と賠償について、政府が直ちにまた長期的に取り組みを進めることを強く求めます。

議員から意見書案3件が提出され、可決された意見書は関係機関へ送付しました。

●原子力発電の段階的停止と自然エネルギー政策への転換を求める意見書【可決】

環境省報告によると、日本でエネルギーとなり得る資源量は、太陽光、風力、中小水力、地熱の合計で20億キロワットを超えます。

●放射性物質を含む下水処理に伴う汚泥等の処理の早期確立を求める意見書【可決】

市内には、関係10市3町の下水を処理する荒川右岸終末処理場の新河岸川水循環センターがあります。国において、放射性物質が検出される下水汚泥、焼却灰の適切な処理策を早期に確立すること、また、仮置きする際の安全な保管施設の整備、管理に伴う財政負担についての助成措置を講じよう強く求めます。

補正予算

平成23年度の一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ12億3,321万7千円を追加し、総額を232億3,921万円としました。

主な内容は、東日本大震災に伴う行動計画に基づく備蓄品の拡充や防災無線の新設を行うための1,984万9千円などです。

平成23年度各会計補正予算額

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	12億3,322万円	232億3,921万円
国民健康保険	4億2,268万円	68億5,684万円
後期高齢者医療	193万円	4億9,548万円
介護保険	6,239万円	25億6,104万円

特別会計

※千の位は四捨五入
※下水道事業特別会計の総額に変更はありません。

市政に対する 一般質問



9月16日から22日までの4日間、市政に対する一般質問が行われ、今回は17名の議員が発言しました。議員の質問の概要は次のとおりです。詳しい質問の内容や、市長以下関係部長の答弁は、11月下旬に市ホームページで公開します。(掲載は発言順)

赤松 祐造

(新しい風) 1

- ▼平成24年度和光市行政経営方針の策定について
- ▼常設型住民投票制度の施行について
- ▼待機児童問題と保育園の新設取り組みと老朽化保育園の改修について
- ▼防災協定都市と災害支援対策について
- ▼放射能汚染の現況と市内放射線施設の安全策
- ▼緑の保全と緑被率測定について
- ▼総合治水の取り組みについて
- ▼駅北口土地区画整理事業の駅前広場、公園、歩道の市民参加検討委員会について
- ・ワークシヨップは、いつ頃開催、市民参加構成は

田上 安男

(和光の未来を考える会) 2

- ▼6月定例会の一般質問時に「提案した事項」に対する検討状況の確認について
- ・「東日本大震災の被災地に対する支援については、市の基本方針に基づき継続的に実施すべき」と提案したが、その後の支援実績及び今後の支援予定について伺う。
- ・「東日本大震災の教訓を生かした防災訓練をできるだけ早い段階で実施すべき」と提案したが、その後の検討状況及び進捗状況について伺う。
- ▼国民健康保険について
- ・和光市の国民健康保険の現状及び問題点について伺う。

駒井 政公

(新しい風) 3

- ▼道路工事検査基準
- ・道路工事契約における施工検査基準について
- ・契約書添付特記仕様書の優先順位について
- ▼第二谷中地区区画整理事業
- ・事業の進捗状況について
- ・事業費の推移と予算比較について
- ・発注、入札経過について
- ▼北インター地域区画整理事業
- ・事業の進捗状況について
- ・誘致企業の状況について
- ▼埼玉県暴力団排除条例
- ・県条例施行に伴う市の取り組みについて
- ▼公契約条例
- ・市の取り組みの考え方について
- ▼廃棄物の指導状況
- ・小規模事業所における事業ごみの排出状況と指導の状況について

吉田 武司

(新和会) 4

- ▼教育行政
- ・小・中学校建設の進捗状況について
- ・小・中学校建設の進捗状況について
- ・通学路の安全対策、立哨指導員について
- ▼防災行政
- ・防災訓練について
- ・自主防災組織について
- ▼道路行政
- ・道路整備計画について
- ・調整区域内の道路整備について
- ▼まちづくり
- ・アーバンアクア計画について
- ・地域センターについて
- ・公園整備・施設について
- ▼文化振興行政
- ・市指定文化財について

齊藤 秀雄

(緑風会) 5

- ▼(仮称)午王山遺跡公園について
- ・基金の創設を
- ▼農業委員会について
- ・過去10年間における農家戸数・農地面積の推移について(5年ごと)
- ・農家資格及び農地(畑)の定義について
- ▼放置自転車について
- ・過去10年間の推移(5年ごと)
- ・入札の現状



待鳥 美光

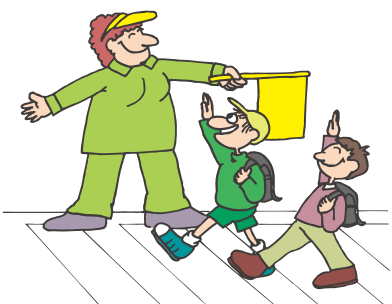
(新しい風) 6

- ▼チャレンジド施策
- ・第2期障害福祉計画の進捗状況と評価について
- ・第3期障害福祉計画の策定スケジュールについて
- ・グループホーム、ケアホーム等の充実についてなど
- ▼防犯対策
- ・市内の犯罪発生状況等について
- ・防犯計画の実施状況、見直し予定の有無
- ・自治会、市民団体等との連携についてなど
- ▼健康づくり施策
- ・前期高齢者の医療費(特に入院費)について
- ・ヘルス・プロモーション施策について
- ▼区画整理地区の公園づくり
- ・現状と市の考え方
- ・今後の展望

栗原 次男

(緑風会) 7

- ▼財政問題
- ・交付団体となって現在行われている事業と今後の事業計画への影響について
- ▼道路整備
- ・第四小学校の通学路になっている和光陸橋下の歩道拡幅について
- ・白子宿通りに歩道設置



決算審査特別委員会

主な質疑

質問 地域防災計画改訂業務委託料の業務内容について

答弁 地震の発生箇所を今まで綾瀬川断層で想定していたものから東京湾北部に変更したことに伴う改定業務で、変更計画作成、コンサルティング料等になります。

質問 国民健康保険税の収納率が上がった理由について

答弁 平成22年9月からサポートセンターがオープンし、納税を忘れていた方に個別に連絡をしたことが大きいと考えています。

質問 障害者福祉の報償費「障害福祉相談員」と「相談支援専門員」の違いについて

答弁 優秀な相談員確保のために、相談支援専門員は報酬の上限を25万円、障害福祉相談員は上限20万円と、資格や経験に応じて区別しています。

質問 区画整理費、社会資本総合整備計画策定業務委託料について

答弁 平成22年度に国の補助金制度が変わり、補助金の種類や内容の精査をコンサルに委託したものです。

指摘事項

平成22年度各会計決算審査について、慎重な審査を行った結果、以下のように指摘事項をとりまとめ、今後の市政運営について改善を図るよう求めました。

1 正確な予算計上に努め、安易に流用を行わないこと

2 努力によって生み出された不用額は望ましいが、過度な不用額の積み残しを避け、補正を行うなど、適正な執行を図ること

並木修二 (和光市民ネット) 8

- ▼経営方針について
 - ・経営方針とはどういう意味なのか
- ▼人件費管理について
 - ・人件費の一元的な管理が必要ではないか
- ▼再任用制度
 - ・現状と問題点について
- ▼生活保護について
 - ・適正な管理と事後チェックがなされているか
- ▼節電
 - ・ピークカットと全体の節電量について



村田富士子 (公明党) 9

- ▼市民協働
 - ・和光市協働指針について
 - ・協働事業提案制度について
 - ・「協働」に対する市民の認識は
- ▼命を守る条例
 - ・「仮称」和光市がん対策基本条例の制定を
 - ・「仮称」和光市自殺対策基本条例の制定を
- ▼雨水利用
 - ・公共施設への雨水貯水槽の設置の推進を
- ▼市民の安全と利便性
 - ・越戸川の水质検査の実施と即時公表を
 - ・家族が死亡したときの諸手続きのワンストップ化を

須貝郁子 (新しい風) 10

- ▼開発許可
 - ・「まちづくり条例」及び「協定締結基準」の見直し
 - ・第19条近隣住民等に対する説明等
- ▼第34条公園等
 - ・第37条雨水流出抑制対策
 - ・斜面地対策
- ▼廃棄物処理計画
 - ・今後の手順
 - ・第四次の評価と第五次の基本的考え
- ▼文化財
 - ・焼却炉の存続
- ▼放射能汚染
 - ・午玉山遺跡の保存
 - ・校庭等の基準値とその対応
 - ・今後の原発震災の対応

金井伸夫 (和光市民ネット) 11

- ▼保育園の運営費
 - ・公設公営、公設民営、民間保育園の運営費について
 - ・公設公営を民間に移行した場合の保育士の処遇についてなど
- ▼和光市国民健康保険税改定
 - ・保険税の資産割の改定について
 - ・病診連携について
 - ・保険税収納率向上について
 - ・ジェネリック医薬品の普及促進について
- ▼和光市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度
 - ・補助金の支給対象の規制について
- ▼和光市水道事業会計と下水道事業特別会計
 - ・下水道事業における企業債削減について
 - ・下水道事業の受益者負担金制度の導入について

- 3 協働事業の事業内容を精査し、その成果について十分に把握するとともに今後の政策に生かすこと。また、運用基準については、状況に応じた適切に見直し執行すること
- 4 業務委託や指定管理に対しては、委託内容を精査するとともに、委託による市職員のスキルや主体性の低下を招かないよう、レベルアップを図ること
- 5 市税や使用料等の収納については、対象者の生活実態に配慮しながらさらなる収納率向上に努めること
- 6 新設校については、来年度の予算に明確に打ち出すこと
- 7 地域コミュニティを醸成するために、多様な地域活動を支援すること
- 8 健康増進・医療費抑制の観点から、生活習慣病等の対策を具体化すること

斉藤克己 (公明党) 12

- ▼平成24年度和光市行政経営方針
 - ・行政経営会議の位置づけと方針決定までの推移について
 - ・振興計画と和光市行政経営方針で新たに各施策の方向性と優先度を示すことについて
 - ・サービス水準下げ、コスト下げとした事業について、その選定理由と昨年との事業内容の違いについてなど
- ▼図書館の利用促進
 - ・月曜開館後の運営及び利用状況
 - ・インターネット予約の現状
- ▼基盤整備
 - ・各区画整理事業の進捗状況と課題
- ▼消費生活
 - ・窓口での相談傾向と対策について

熊谷二郎 (日本共産党) 13

- ▼環境行政
 - ・福島原発事故による放射能汚染対策を
- ▼高齢者福祉行政
 - ・第5期介護保険事業計画にあたって、保険あつて介護なしにならないように
- ▼指定管理者業務について
 - ・指定管理者の公募に際して、公平・公正な公募の規定を
- ▼行財政運営について
 - ・住宅リフォーム助成制度の創設を
- ▼まちづくりについて
 - ・開発に際してまちづくり条例に基づいた行政指導を



吉田けさみ (日本共産党) 14

- ▼朝霞駐屯地浄化槽の拡張計画
 - ・計画の進捗状況について
 - ・和光市下水道管との接続費用や下水道料金の徴収についてなど
- ▼行財政
 - ・平成24年度行政経営方針とサービス引き下げの対象事業と引き下げ理由について
- ▼保育行政
 - ・民間保育園建設と保育の公的責任について
 - ・子ども総合施設(認定子ども園)と公的責任についてなど
- ▼省エネと防災
 - ・市役所や学校などでの節電の取り組みと評価について
 - ・防災倉庫の増設及び避難所の備蓄品の拡充について

猪原陽輔 (新しい風) 15

- ▼和光市の財政
 - ・普通交付税の交付について
 - ・委託料の縮減について
- ▼平成24年度和光市行政経営方針
 - ・採択事業の選定、事業の優先度の設定について
 - ・実施計画システムについて
 - ・実施事業のマネジメントについてなど
- ▼地域活性化策
 - ・流入人口の増加策及び定住化策について
 - ・バス路線の拡充についてなど
- ▼効率的な組織運営
 - ・日常の業務改善について
 - ・グループウェアの活用について
- ▼防災対策
 - ・職員の連絡体制について
 - ・学校の設備の耐震化について

阿部かをる (公明党) 16

- ▼指定管理者制度
 - ・平成22年12月28日付け、総務省通達「指定管理者制度の運用について」を受けてのガイドラインの見直し
 - ・事業評価
 - ・選定結果の公表
- ▼国民健康保険
 - ・埼玉県の広域化検討内容と和光市の課題
 - ・税率改正のあり方
- ▼健康づくり事業
 - ・市としての健康づくりの方針を明確にすべきである(行政・医療機関・市民が一体となった取り組みが必要)
 - ・生活習慣病の予防
 - ・特定検診の受診率向上
 - ・ジェネリック医薬品のさらなる啓発
 - ・特定検診に「聴力検査」の導入を

佐久間美代子 (日本共産党) 17

- ▼防災対策と原発
 - ・原発被害と放射線問題、自然エネルギー政策の拡充について
 - ・行政と自主防災組織などの具体的な防災対策について
- ▼平和行政
 - ・再び戦争と暗黒政治を許さず平和・民主・人権の21世紀をめざしてなど
- ▼国民健康保険行政
 - ・社会保障と国民健康保険の広域化等について
 - ・市民のくらしと健康を守る行政と国民健康保険税の引き上げ問題について
- ▼行財政
 - ・市財政の現状と普通交付税の交付についてなど
- ▼新設校の建設
 - ・小学校用地取得など、市長・教育長の決意について

議案の結果

今定例会で審議された議案の採決結果です。
報告案件は除きます。

○:賛成 ×:反対

平成23年9月定例会

会派名	新しい風				日本共産党			公明党			緑風会		和光市民ネット		和光の未来を考える会	新和会	議決結果
	須貝 郁子	赤松 祐造	猪原 陽輔	駒井 政公	待鳥 美光	吉田 けさみ	佐久間美代子	熊谷 二郎	阿部 かをる	斉藤 克己	村田 富士子	栗原 次男	齊藤 秀雄	並木 修二	金井 伸夫	田上 安男	
市長提出議案																	
和光市総合体育館の管理を行わせる指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和光市新倉高齢者福祉センターの管理を行わせる指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県西部第一広域行政推進協議会の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合の規約の変更及び財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和光市総合福祉会館設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて(平成23年度埼玉県和光市一般会計補正予算(専決第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
平成23年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成23年度埼玉県和光市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成22年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度埼玉県和光市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度埼玉県和光市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成22年度埼玉県和光市水道事業決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

聴覚・視覚障害のある方へ


- 本会議の手話通訳・要約筆記**
本会議の傍聴を希望される際は、手話通訳者又は要約筆記者を無料で手配することができます。事前に事務局へお問い合わせください。
- 市議会だよりカセット版・CD版**
市議会だよりを朗読録音したカセットテープとCDを貸出しています。詳しくは、事務局へお問い合わせください。



11月5日(土)に議会報告会を開催します


- 10:00~12:00
坂下公民館 (別館2階 視聴覚室)
- 18:30~20:30
中央公民館(2階 会議室1)

9月定例会及び決算審査特別委員会の結果や、議会の状況を、市議会議員が直接皆さんに報告します。



本会議の録画DVDを貸出し

平成23年3月定例会から、本会議を録画したDVD(セット)を、議会事務局と図書館の窓口で貸出しています。どうぞ、ご利用ください。



12月定例会の開催予定

12月	1日(土)	本会議開会、提案説明
	7日(水)	議案に対する質疑
	8日(木)	常任委員会
	9日(金)	一般質問
	12日(月)~14日(水)	
	16日(金)	委員長報告、討論採決、本会議終了

※正式な日程は11月29日(火)開催の議会運営委員会で決定する予定です。
※請願・陳情の締切りは11月28日(月)15:00の予定です。

ぜひ!! 傍聴にお越しください。 開会時間は各日9:00です。

12月定例会は12月1日(木)開会予定です

編集委員会 ■委員長 吉田けさみ ■副委員長 齊藤秀雄 ■委員 金井伸夫 村田富士子 猪原陽輔 田上安男 吉田武司

掲載記事の詳細は、議会事務局(電話 424-9108 FAX 463-2835 Eメール i0100@city.wako.lg.jp)までお問い合わせください。